

## 下部内視鏡検査（大腸カメラ）の流れ

### 【検査前日】

検査日の前日までに必ず一度受診してください。下剤等をお渡しします。

夕食は午後 9 時頃までに、繊維質の少ない食べ物にしてください。特にキノコや海藻などはそのままの形で腸内に残り、検査に支障が出ます。お渡しした下剤（ピコスルファート 1 本）をコップ 1 杯の水に溶かして飲み、早めの就寝を心がけましょう。

### 【検査当日 ご自宅での準備】

お食事は禁止です。水・お茶・ポカリスエットはしっかり飲まれて構いません。常備薬は、朝 7 時頃までに内服してください（糖尿病の薬は中止です）。

検査開始時間の 4 時間以上前より大腸をきれいにする下剤（モビプレップ）を飲み始めます。便秘の方はより早くに飲み始めてください。数回に分けて合計で 1.5 リットル程度飲みます（別紙にて詳しく説明します）。何度かトイレに通うと、液体のような便（水様便）になります。検査開始時間より 30 分早めに受診してください。

### 【検査当日 受診後のながれ】

専用の検査着に着替えます。パンツはスリット（紐）が入っている方が後ろになります。検査室へ移動して検査開始です。腸の動きを抑える薬（ブスコパン or グルカゴン）を筋肉に注射します。希望により鎮静剤（眠くなる薬）を点滴します

### 【大腸検査】

肛門に痛み止めのゼリーを塗って、肛門から内視鏡を挿入します。お話ししながら検査を行っていきませんが、最も大切なことは全身の力を抜いて緊張しないことです。

検査は、早ければ 20 分 長ければ 40 分程度かかります。検査中に、ポリープや癌が見つければ生検（粘膜の組織採取）およびポリープ切除を行います。

検査が終わったら、横になって少し休みます。鎮静剤を使用した場合は、30 分～1 時間程度クリニックで休んで頂き、また当日は車や自転車等の運転は出来ません。生検をした場合は、検査後 2 日間は飲酒・旅行は控えて頂きます。

身支度を整えたら、撮影した画面を見ながら検査の結果を御説明します。

※組織採取・ポリープ切除を行った場合には、後日病理結果を御説明します。



はせがわクリニック

内科 + 消化器内科 + 皮膚科

TEL 052-800-3711